

山田大使とシャキロフ上院国際関係・防衛・安全保障委員会議長の会談

カザフスタン日本間協力に関する協議を実施



シャキロフ上院国際関係・国防・安全保障委員長は、山田淳・日本国特命全権大使と会談しました。

双方は、議会間協力を含む二国間関係の展望と現状につき議論しました。二国間協力の重要な分野である貿易・経済協力につき、貿易高が72%増加しカザフスタン経済への日本の投資額が34.5%増加するなど、プラスの成長傾向にあることが強調されました。

シャキロフ議長は、カザフスタンと日本は国際アジェンダの多くの問題において類似の立場を有していると強調しました。カザフスタンは、とりわけ「中央アジア+日本」対話のプラットフォームの枠組において二国間・多国間のパートナーシップを更に拡大することにつき関心を有しています。

また、両国関係の活性化に大きく貢献している日本の友好議員連盟との交流を発展させる用意がカザフスタン側としてもあることが強調されました。

山田大使は両国の協力関係を更に強化することの重要性に言及し、両国の外交関係樹立以来、日本はカザフスタンを信頼できる政治・経済パートナーとみなしている旨強調しました。

(議会上院プレスサービス)